

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年10月24日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	名古屋市	代表者名	河村 たかし
担当者部署	総務局	連絡先電話番号	052-972-2261
担当者役職		担当者氏名	
住所	460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番1号		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浦田 真由
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	大学と共同で事業を実施しているため、市で取り組んでいる今回の事例を学術的な観点から見直し、次の事例に活かすことが可能となる。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月20日	10時00分	15時00分	60	240
3-2. 派遣場所	会場名	名古屋市北区役所		最寄駅	地下鉄名城線黒川駅
	所在地	名古屋市北区清水四丁目17番1号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	北区役所職員	6人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	まちづくりや福祉の分野におけるオープンデータやICTの利活用の推進について検討している。オープンデータについては、公開するデータの形式はじめ、データ活用側の意見を取り入れる必要がある。また、区民が保有する北区の今昔写真の募集を行うにあたって、募集の方法や公開後の写真の活用方法について検討が必要である。福祉の分野においては、他の自治体で行われている先進事例等の知見が不足している。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	市で公開されずに保管されている名古屋市北区の今昔写真を、オープンデータあるいはそれに近い形で公開し、AIスピーカースキル等で公開写真を活用することで、市民が手軽に市の歴史について学ぶことができるようにする。また、「ひとり暮らし高齢者が多い」といった名古屋市北区の地域特性を生かしたICT推進の取り組みについて検討する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	北区区民まつりの実施に合わせて、オープンデータあるいはそれに準ずる形で公開予定である北区役所が保有する北区の今昔写真を使ったAIスピーカースキルを市民に公開した。また、今後実施予定である北区の今昔写真の募集告知を行った。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	写真のオープンデータ化実施後に公開予定である、AIスピーカースキルの実証実験を行うことができた。また、北区区民まつり来場者に対して、北区のICT利活用事業の取り組みを広くPRすることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	北区の今昔写真を募集するにあたって必要となる手続きの方法および懸念事項の洗い出しが済んでおらず、実行に移す段階には至っていない。また、ICTの利活用による地域包括ケアの推進に向けた取り組みについて、具体的な実証実験の内容と地域包括ケアみらい図にどのように位置づけていくのかについては、今後の検討事項となる。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートを実施すべき項目がなかったため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	北区の保有する今昔写真の公開を進め、高齢者向けのICT利活用事業を北区地域包括ケアみらい図へ位置づけるとともに、こうしたオープンデータの活用を含めたICTの利活用により、北区の魅力の再発見や地域包括ケアの推進を図る。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

